

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (ユーロコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	11,130
純資産総額 (億円)	1.3
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャル-欧州ハイ・イールド・ボンド (I10シェアクラス、ユーロ) (円建)	99.00%
CAマネーブルファンド (適格機関投資家専用)	0.01%
現金等	0.99%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	2.83%
3ヵ月	7.70%
6ヵ月	12.05%
1年	3.97%
3年	-1.52%
設定来	11.30%

《ご参考》為替レート

	ユーロ/円
1ヵ月	2.07%
3ヵ月	2.24%
6ヵ月	4.85%
1年	3.60%
3年	-5.92%
設定来	-0.77%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、刈顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	11,130円
前月末基準価額	10,824円
基準価額の変動額	306円
債券要因	100円
為替要因	220円
分配金	0円
その他要因	-14円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績(1万口当たり、税引前)

設定来累計	0円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (米ドルコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	11,062
純資産総額 (億円)	1.7
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

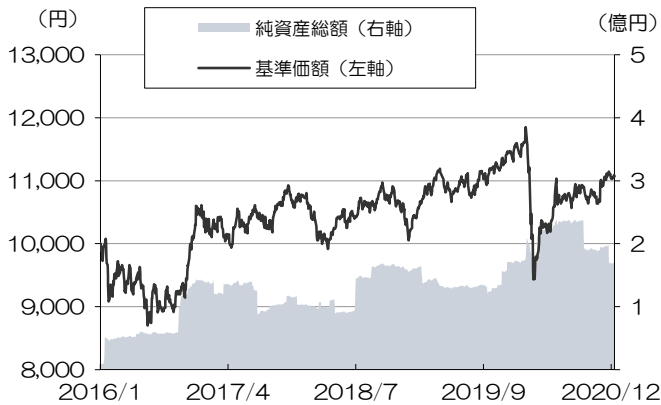
・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンド (IH5シェアクラス、米ドル) (米ドル建)	98.65%
CAマネーパブルファンド (適格機関投資家専用)	0.05%
現金等	1.30%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	0.44%
3ヵ月	3.19%
6ヵ月	3.22%
1年	-3.54%
3年	2.94%
設定来	10.62%

《ご参考》為替レート

	米ドル/円
1ヵ月	-0.38%
3ヵ月	-2.17%
6ヵ月	-3.94%
1年	-5.53%
3年	-8.41%
設定来	-11.97%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、刈顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	11,062円
前月末基準価額	11,013円
基準価額の変動額	49円
債券要因	99円
為替要因	-41円
分配金	0円
その他要因	-9円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	0円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (豪ドルコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	12,060
純資産総額 (億円)	0.3
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

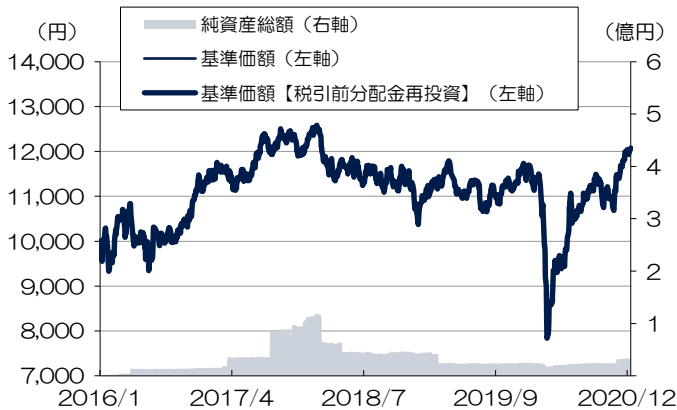
・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンド (IH3シェアクラス、豪ドル) (豪ドル建)	98.66%
CAマネーパブルファンド (適格機関投資家専用)	0.03%
現金等	1.31%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額 (税引前分配金再投資) は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	3.29%
3ヵ月	9.97%
6ヵ月	14.25%
1年	2.87%
3年	-2.61%
設定来	20.72%

《ご参考》為替レート

	豪ドル/円
1ヵ月	2.51%
3ヵ月	4.44%
6ヵ月	6.71%
1年	3.03%
3年	-10.58%
設定来	-3.38%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、対顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	12,060円
前月末基準価額	11,676円
基準価額の変動額	384円
債券要因	105円
為替要因	289円
分配金	0円
その他要因	-11円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	10円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在



アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (ブラジルリアルコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	10,212
純資産総額 (億円)	3.0
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

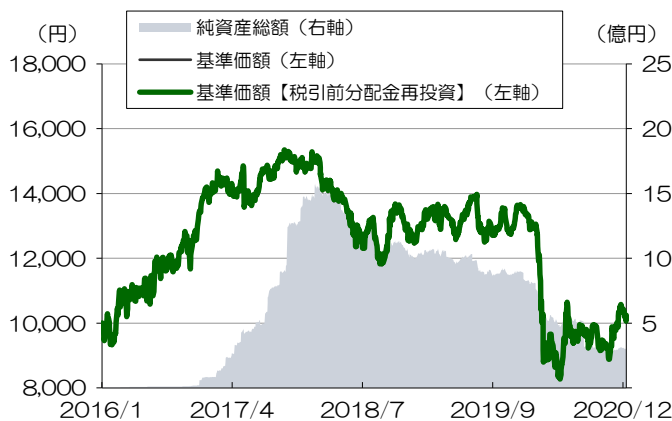
・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル (I4シェアクラス、円) (円建)	99.29%
CAマネーパールファンド (適格機関投資家専用)	0.00%
現金等	0.71%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額 (税引前分配金再投資) は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	3.01%
3ヵ月	11.92%
6ヵ月	8.38%
1年	-24.96%
3年	-31.07%
設定来	2.44%

《ご参考》為替レート

	ブラジル/円
1ヵ月	2.26%
3ヵ月	6.02%
6ヵ月	-0.15%
1年	-26.41%
3年	-41.59%
設定来	-32.01%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、対顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	10,212円
前月末基準価額	9,914円
基準価額の変動額	298円
債券要因	91円
為替要因	216円
分配金	0円
その他要因	-9円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	40円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (資源国通貨コース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	13,078
純資産総額 (億円)	0.4
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

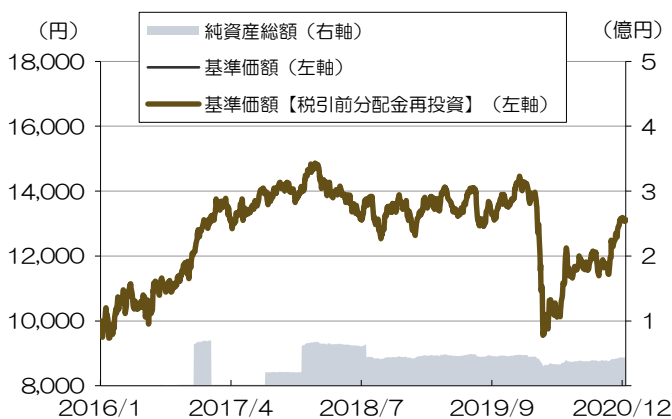
・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャル-欧州ハイ・イールド・債券 (IH3シェアクラス、豪ドル) (豪ドル建)	32.84%
ストラクチャル-欧州ハイ・イールド・債券 (IH7シェアクラス、南アフリカランド) (南アフリカランド建)	33.75%
ストラクチャル-欧州ハイ・イールド・債券-ブラジルリアル (I4シェアクラス、円) (円建)	31.94%
CAマネーブルファンド (適格機関投資家専用)	0.02%
現金等	1.45%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額 (税引前分配金再投資) は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

ファンド	騰落率
1ヵ月	3.60%
3ヵ月	13.88%
6ヵ月	15.33%
1年	-9.25%
3年	-10.33%
設定来	31.22%

《ご参考》為替レート

資源国通貨/円	騰落率
1ヵ月	2.70%
3ヵ月	7.74%
6ヵ月	6.61%
1年	-11.46%
3年	-25.14%
設定来	-11.41%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、ブラジルリアル、豪ドルおよび南アフリカランドの各対顧客直物電信売相場場の仲値を指数化し、その平均値で算出しております。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	13,078円
前月末基準価額	12,624円
基準価額の変動額	454円
債券要因	115円
為替要因	339円
分配金	0円
その他要因	0円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	40円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (メキシコペソコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	12,851
純資産総額 (億円)	0.3
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンド (IH13シェアクラス、メキシコペソ) (メキシコペソ建)	97.04%
CAマネーパールファンド (適格機関投資家専用)	0.03%
現金等	2.93%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	1.13%
3ヵ月	16.91%
6ヵ月	21.82%
1年	-7.35%
3年	15.22%
設定来	28.51%

《ご参考》為替レート

	メキシコペソ/円
1ヵ月	0.00%
3ヵ月	9.96%
6ヵ月	11.37%
1年	-10.82%
3年	-9.58%
設定来	-20.76%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、刈顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	12,851円
前月末基準価額	12,707円
基準価額の変動額	144円
債券要因	115円
為替要因	-4円
分配金	0円
その他要因	33円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	0円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

★ アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (トルコリラコース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	8,255
純資産総額 (億円)	9.0
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンド (IH12シェアクラス、トルコリラ) (トルコリラ建)	99.33%
CAマネーパールファンド (適格機関投資家専用)	0.00%
現金等	0.67%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	8.11%
3ヵ月	12.77%
6ヵ月	2.25%
1年	-13.18%
3年	-19.03%
設定来	-17.45%

《ご参考》為替レート

	トルコリラ/円
1ヵ月	5.66%
3ヵ月	3.55%
6ヵ月	-11.00%
1年	-24.00%
3年	-53.18%
設定来	-63.95%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・為替レートの騰落率は、対顧客直物電信売買相場の仲値におけるものです。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	8,255円
前月末基準価額	7,636円
基準価額の変動額	619円
債券要因	70円
為替要因	435円
分配金	0円
その他要因	114円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績(1万口当たり、税引前)

設定来累計	0円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド (円コース) <年2回決算型>

ファンドの概況

基準価額 (円)	11,640
純資産総額 (億円)	1.2
設定日	2016年1月14日
信託期間	2026年4月8日まで
決算日	毎年4月および10月の各8日 (休業日の場合は翌営業日)

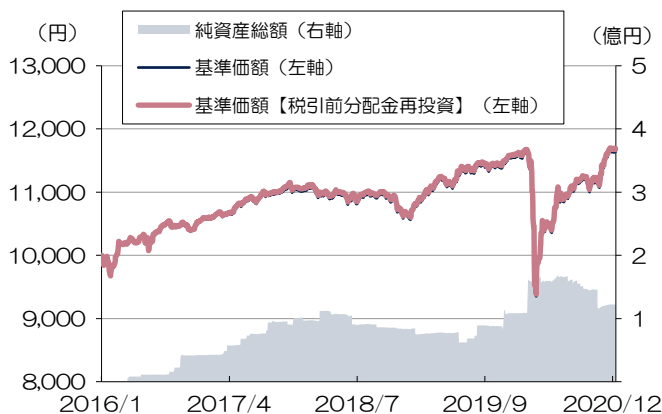
・基準価額は信託報酬控除後です。

ファンドの内訳

内訳	比率
ストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンド (IH9シェアクラス、円) (円建)	99.22%
CAマネーパールファンド (適格機関投資家専用)	0.01%
現金等	0.77%
合計	100.00%

・現金等には未払諸費用等を含みます。

設定来の基準価額の推移



・基準価額 (税引前分配金再投資) は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬については、後記の「ファンドの費用」をご覧ください。
・上記グラフは過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

騰落率

	ファンド
1ヵ月	0.74%
3ヵ月	5.41%
6ヵ月	7.36%
1年	0.88%
3年	5.57%
設定来	16.84%

・騰落率は、税引前分配金を分配時に再投資したものと計算しています。ファンドの騰落率であり、実際の投資家利回りとは異なります。
・上記は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。

基準価額の変動要因 (前月末比、概算値)

	基準価額
当月末基準価額	11,640円
前月末基準価額	11,555円
基準価額の変動額	85円
債券要因	105円
為替要因	0円
分配金	0円
その他要因	-20円

・基準価額は信託報酬控除後です。
・債券要因は債券のインカム収益およびキャピタル損益 (評価損益を含む) を示したものです。
・その他要因は、信託報酬、為替取引によるプレミアム/コスト、その他の誤差を含みます。
・各要因の円未満は四捨五入している関係で、合計が一致しない場合があります。
・上記の変動要因は概算値であり、実際の基準価額の変動額を正確に説明するものではありません。傾向を把握するための参考値としてご覧ください。

分配金実績 (1万口当たり、税引前)

設定来累計	40円
決算日	分配金
2018/4/9	0円
2018/10/9	0円
2019/4/8	0円
2019/10/8	0円
2020/4/8	0円
2020/10/8	0円

・直近6期分の分配金実績です。
・分配金は過去の実績であり、将来を示唆または保証するものではありません。
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、または分配金が支払われない場合があります。

2020年12月30日 現在

ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンドの資産内容

資産の内訳

内訳	比率
債券	89.04%
投資信託証券	8.25%
現金等	2.71%
合計	100.00%

ポートフォリオ特性値

平均格付	B+
平均最終利回り(%)	3.27
平均直接利回り(%)	3.82
修正デュレーション(年)	3.41
組入全銘柄数	279

・ポートフォリオ特性値は、組入債券の各特性値（最終利回り、直接利回り、修正デュレーション）をその組入比率で加重平均したものです。現地通貨建。
・平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。

組入上位10業種

	業種	比率
1	通信	11.70%
2	銀行	10.64%
3	自動車	8.67%
4	メディア	6.64%
5	金融サービス	6.30%
6	素材	6.30%
7	ヘルスケア	5.29%
8	資本財	5.11%
9	エネルギー	4.99%
10	サービス	3.52%

組入上位10銘柄

	銘柄	クーポン(%)	償還日(含むコール日)	格付	組入比率
1	AMUNDI TRESO COURT TERME - IC ※	-	-	BBB+	4.47%
2	AMUNDI 3 M - IC ※	-	-	BBB+	3.78%
3	テレフォニカ・ヨーロッパ	4.375	2024/12/14	BB	1.22%
4	アルティス・フランス	8.000	2027/5/15	CCC+	0.91%
5	テレコム・イタリア	5.875	2023/5/19	BB+	0.90%
6	ニッダ・ボンドコ	3.500	2024/9/30	B	0.81%
7	フランス電力	3.375	2030/6/15	BBB-	0.73%
8	ガーファンクルックス・ホールドコ3	7.750	2025/11/1	B+	0.73%
9	ジゴ・ボンド	3.375	2030/2/28	B-	0.73%
10	バージン・メディア・セキュアード・ファイナンス	5.000	2027/4/15	BB-	0.73%
組入全銘柄数 279 銘柄			上位10銘柄合計	15.02%	

※投資信託証券です。投資信託証券の格付は平均格付です。

・業種はICE BofAの業種区分に基づき分類しておりますが、一部弊社の判断で分類しているものが含まれます。

格付別組入比率

格付	比率
BBB+	8.38%
BBB	0.52%
BBB-	4.06%
BB+	17.06%
BB	13.94%
BB-	17.27%
B+	8.71%
B	13.99%
B-	6.11%
CCC+	6.98%
CCC	0.27%

組入上位10カ国

	国	比率
1	アメリカ	12.77%
2	フランス	12.16%
3	イタリア	9.62%
4	イギリス	9.42%
5	スペイン	8.09%
6	ドイツ	7.64%
7	オランダ	7.59%
8	ルクセンブルク	6.00%
9	スウェーデン	3.69%
10	メキシコ	2.42%

・組入上位10業種、組入上位10銘柄、格付別組入比率、組入上位10カ国は、純資産総額に対する比率です。

・格付はS&P、Moody'sおよびFitchの格付を基準に弊社が独自に分類したものです。
・投資信託証券は平均格付で分類しております。

2020年12月30日 現在

ストラクチャ-欧州ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアルの資産内容

資産の内訳

内訳	比率
債券	89.26%
投資信託証券	0.00%
現金等	10.74%
合計	100.00%

ポートフォリオ特性値

平均格付	B
平均最終利回り(%)	3.34
平均直接利回り(%)	3.81
修正デュレーション(年)	3.36
組入全銘柄数	256

・ポートフォリオ特性値は、組入債券の各特性値（最終利回り、直接利回り、修正デュレーション）をその組入比率で加重平均したものです。現地通貨建。
・平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。

組入上位10業種

	業種	比率
1	通信	11.68%
2	銀行	11.23%
3	自動車	8.60%
4	素材	6.56%
5	メディア	6.54%
6	金融サービス	5.90%
7	ヘルスケア	5.36%
8	資本財	5.12%
9	エネルギー	5.03%
10	サービス	3.62%

・業種はICE BofAの業種区分に基づき分類しておりますが、一部弊社の判断で分類しているものが含まれます。

組入上位10銘柄

	銘柄	クーポン(%)	償還日(含むコール日)	格付	組入比率
1	テレフォニカ・ヨーロッパ	4.375	2024/12/14	BB	1.60%
2	アルティス・フランス	8.000	2027/5/15	CCC+	1.05%
3	ネットフリックス	3.625	2027/5/15	BB-	1.04%
4	テレコム・イタリア	3.000	2025/9/30	BB+	0.99%
5	デファーマスターティカル・ファイナンス・オランダII	6.000	2025/1/31	BB-	0.93%
6	ジゴ・ボンド	3.375	2030/2/28	B-	0.85%
7	ニッダ・ボンドコ	3.500	2024/9/30	B	0.84%
8	メキシコ石油公社(ペメックス)	2.750	2027/4/21	BB	0.80%
9	ペリシュア・ミッドホールディング	5.750	2023/12/1	CCC+	0.73%
10	バージン・メディア	4.875	2028/7/15	B	0.70%
組入全銘柄数 256 銘柄			上位10銘柄合計	9.52%	

格付別組入比率

格付	比率
BBB+	0.39%
BBB	0.52%
BBB-	4.44%
BB+	16.73%
BB	14.59%
BB-	16.26%
B+	8.91%
B	14.14%
B-	6.20%
CCC+	6.82%
CCC	0.24%

・格付はS&P、Moody'sおよびFitchの格付を基準に弊社が独自に分類したものです。
・投資信託証券は平均格付で分類しております。

組入上位10カ国

	国	比率
1	アメリカ	13.43%
2	フランス	12.11%
3	イタリア	9.54%
4	イギリス	9.01%
5	スペイン	8.11%
6	ドイツ	8.00%
7	オランダ	7.30%
8	ルクセンブルク	6.44%
9	スウェーデン	3.70%
10	メキシコ	2.25%

・組入上位10業種、組入上位10銘柄、格付別組入比率、組入上位10カ国は、純資産総額に対する比率です。

2020年12月30日 現在

ファンドマネージャーコメント

(アムンディ・アセットマネジメント)

《当月の市場環境：12月は国債利回りがほぼ横ばいで推移した一方、クレジットスプレッドの縮小が続いたことでトータルリターンはプラス》

12月は、欧米での新型コロナウイルス感染者数の増加や新たなロックダウン（都市封鎖）措置が実施（英国、イタリア、ドイツ）された一方、いくつかの国のワクチン接種の開始を受け、楽観的な見方が広がりました。主要中央銀行は、なお困難なグローバル環境の中で経済を支援する姿勢を示しました。ECB（欧州中央銀行）はPEPP（パンデミック緊急購入プログラム）を5,000億ユーロ拡大して1兆8,500億ユーロとし、期限を2022年3月末まで9ヵ月延長したほか、長期資金供給オペの条件を改善させました。さらに、FRB（米連邦準備理事会）は、短期証券の購入の縮小を計画していないことを示唆しました。それらに加え、欧州復興計画の妥協案への合意、米国の財政支援計画の可決、英国とEU（欧州連合）の通商協議合意の発表も、良好なセンチメントに寄与しました。ファンダメンタルズ（基礎的条件）の面では、欧州でのデフォルト（債務不履行）はみられませんでしたが、大手格付機関は今後のデフォルト率予測を前回から引き下げました。欧州ハイイールド債市場は、わずかに資金流出となりました。発行市場では約80億ユーロの新発債が起債されました。

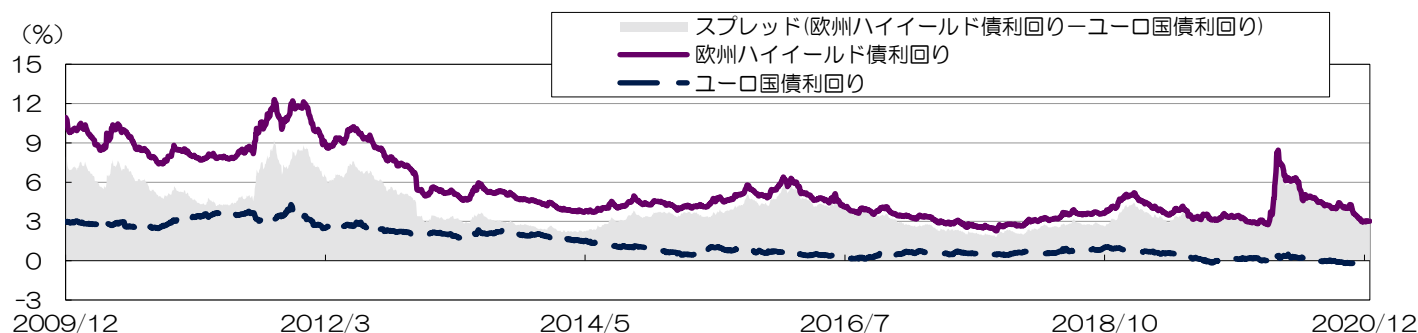
《運用状況》（ストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンドおよびストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル）

当月、当ファンドは特に劣後金融債のプラス寄与により、代表的な指数であるICE BofA European Currency High Yield Constrained Indexのパフォーマンスをやや上回りました。当ファンドの全般的なエクスポージャーは前月と同程度の水準を維持し、一部の上昇余地の限られるポジションの削減を行いました。

《今後の見通しと運用方針》

猛威を振っている新型コロナウイルスの影響は2021年も続くものとみています。しかし、ワクチン接種者数が増加すれば、2021年には経済が回復し、企業のファンダメンタルズが改善する可能性があります。回復が脆弱（ぜいじゃく）である限り、政府は企業への支援を継続するでしょう。主要中央銀行も経済支援を維持するとみられます。欧州ハイイールド債はバリュエーションが均衡価格に近い水準にあります。引き続き持続的な低金利環境という良好なテクニカル要因から恩恵を受けると考えています。よって、当ファンドは現時点で利回りが相対的に高い欧州ハイイールド債に関し、積極的な見方を維持しています。

《ご参考》 欧州ハイイールド債とユーロ国債の利回りおよびスプレッドの推移（ユーロ建、課税前）



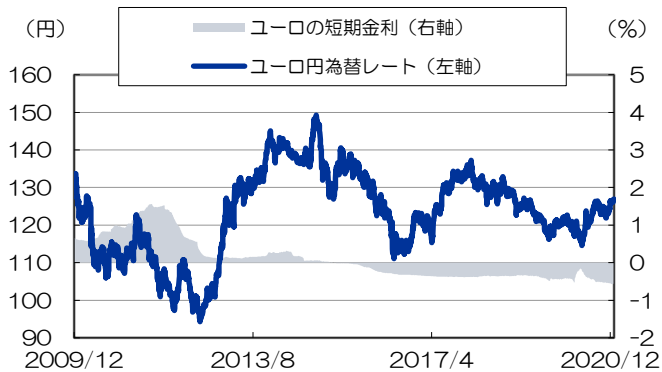
欧州ハイイールド債：ICE BofA European Currency High Yield Constrained Index
ユーロ国債：FTSEユーロ国債インデックス

・ICE BofA European Currency High Yield Constrained Index SM/®は、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（「ICE Data」）及び/又はその第三者サプライヤーの財産であり、アムンディ・ジャパン株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。免責条項の全文については、<https://www.amundi.co.jp/fund/100092.html>をご参照ください。
・FTSEユーロ国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

2020年12月30日 現在

《ご参考》対円為替レートおよび対ユーロ短期金利差の推移

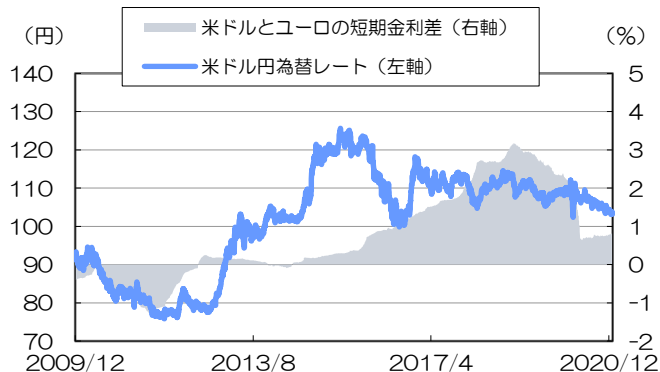
ユーロ



ご参考：政策金利と短期金利

政策金利	0.00%
ユーロ 短期金利	-0.57%

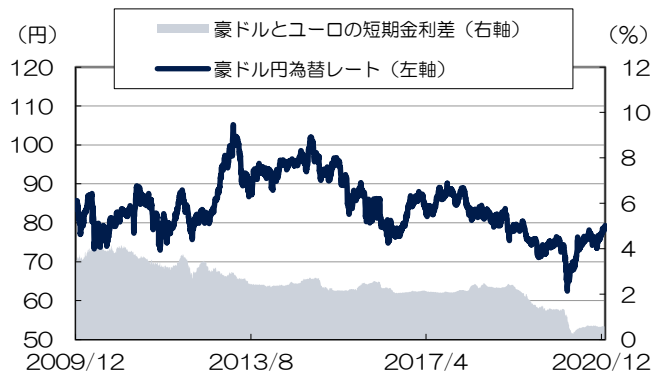
米ドル



ご参考：政策金利と短期金利差

政策金利	0.25%
米ドルとユーロの 短期金利差	0.80%

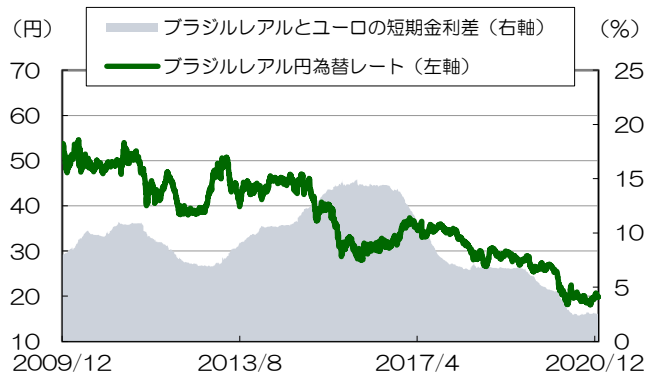
豪ドル



ご参考：政策金利と短期金利差

政策金利	0.10%
豪ドルとユーロの 短期金利差	0.58%

ブラジルリアル



ご参考：政策金利と短期金利差

政策金利	2.00%
ブラジルリアルと ユーロの短期金利差	2.59%

出所：ブルームバーグのデータを基にアムンディ・ジャパン株式会社作成

・各通貨の短期金利 ユーロ：3ヵ月LIBOR、米ドル：3ヵ月LIBOR、豪ドル：3ヵ月BBSW（豪州銀行間取引金利）、ブラジルリアル：国債3ヵ月、資源国通貨：ブラジルリアル（国債3ヵ月）、豪ドル：3ヵ月BBSW（豪州銀行間取引金利）、南アフリカランド（ヨハネスブルグ・インターバンク・アグリード・レート3ヵ月）の各短期金利を均等配分、メキシコペソ：T-BILL3ヵ月、トルコリラ：3ヵ月TRLIBORを使用。

・上記短期金利は、先物為替レート等を概算する際の目安として参照する金利であり、実際に為替取引を行う先物為替等の市場値から逆算される金利とは異なる場合があります。したがって上記の2通貨間の金利差から計算される為替取引によるプレミアム/コスト相当値が、実際のファンドで生じる為替取引によるプレミアム/コストと同一になるとは限りません。

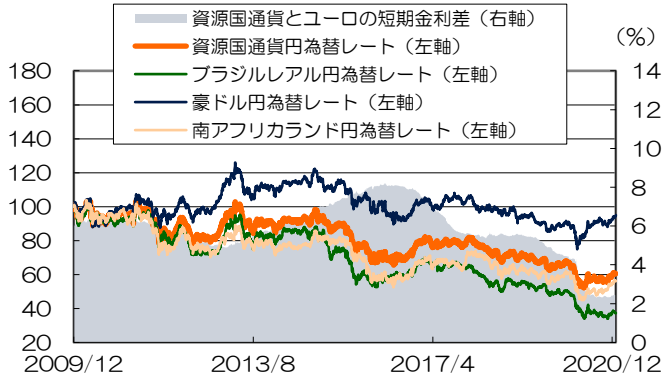
・将来の為替取引によるプレミアム/コストの数値を保証するものではありません。

・ブラジルリアルについては、実際の為替取引はNDF取引等によって行いますので、当該NDF取引等により逆算されるブラジルリアル金利と上記金利は異なります。

2020年12月30日 現在

《ご参考》対円為替レートおよび対ユーロ短期金利差の推移

資源国通貨



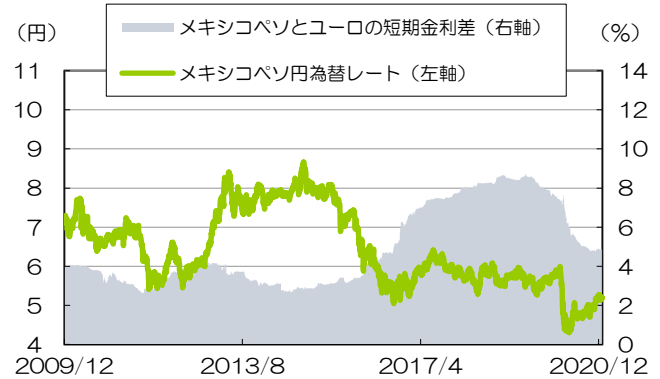
2009年12月31日を100として指数化

ご参考：政策金利と短期金利差

ブラジルリアル 政策金利	2.00%
豪ドル 政策金利	0.10%
南アフリカランド 政策金利	3.50%
資源国通貨※と ユーロの短期金利差	2.46%

※3通貨の各短期金利を均等配分

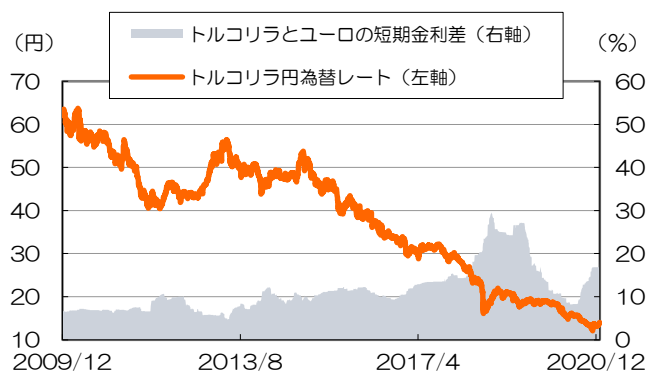
メキシコペソ



ご参考：政策金利と短期金利差

政策金利	4.25%
メキシコペソと ユーロの短期金利差	4.87%

トルコリラ



ご参考：政策金利と短期金利差

政策金利	17.00%
トルコリラと ユーロの短期金利差	18.52%

NDFインプライド金利 ※

ブラジルリアル	1.56%
資源国通貨	2.12%

※NDFインプライド金利は、日々の変動が大きいため20日移動平均を使用しています。また、当資料で用いられているNDFインプライド金利はブルームバーグが集計・公表している数値であり、ファンドにおける実際のNDFインプライド金利とは異なる場合があります。

ファンドの目的

各ファンド(8つのコースを総称して「アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド」または「各ファンド」といいます)は、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

ファンドの特色

① 各ファンドは、欧州のハイイールド債(高利回り債/投機的格付債)を実質的な主要投資対象とします。

・各ファンドは、欧州のハイイールド債を主要投資対象とする外国籍投資信託「ストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンド」または「ストラクチャラ-欧州ハイ・イールド・ボンド-ブラジルリアル」と、国内籍投資信託「CAマネーパールファンド(適格機関投資家専用)」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式[※]で運用します。

※ ファンド・オブ・ファンズとは複数の投資信託証券に投資する投資信託のことをいいます。

- ・資源国通貨コースは、各外国籍投資信託の3つのシェアクラスに均等に投資を行います。
- ・欧州のハイイールド債の運用は、アムンディ・アセットマネジメントが行います。

② 「アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド」は、投資する外国籍投資信託における為替取引が異なる8つのコースから構成されています。

- ・米ドルコース、豪ドルコース、ブラジルリアルコース、資源国通貨コース[※]、メキシコペソコース、トルコリラコースでは、ユーロ売り/取引対象通貨買いの為替取引を行います。
- ・円コースでは、為替変動リスクの低減を目的として、ユーロ売り/円買いの為替取引(対円で「為替ヘッジ」といいます)を行います。
- ・ユーロコースでは、対円で為替ヘッジを行いません。

※ 資源国通貨とは、原則として、代表的な資源国であるブラジル、オーストラリアおよび南アフリカの3カ国の通貨(ブラジルリアル、豪ドルおよび南アフリカランド)を均等に配分したものをいいます。実際には3つのシェアクラスに均等に投資することで実現します。

③ 各ファンドは、毎決算時(原則として毎年4月および10月の各8日。休業日の場合は翌営業日とします)に、原則として収益分配方針に基づき収益分配を行います。

- ・分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます)等の全額とします。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。したがって、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ・留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

◆資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。◆

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として債券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクがあります)に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではありません**。各ファンドの基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割込むことがあります。各ファンドの運用による損益はすべて投資者に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。

各ファンドにおける基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、為替変動リスク、流動性リスク、信用リスク等が挙げられます。なお、基準価額の変動要因(投資リスク)は、これらに限定されるものではありません。また、その他の留意点として、各ファンドの繰上償還等があります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご参照ください。

《当資料のお取扱いについてのご注意》

当資料は、「アムンディ・欧州ハイ・イールド債券ファンド<年2回決算型>」の商品内容説明資料としてアムンディ・ジャパン株式会社が作成した資料です。当資料に記載したコメントは、将来を保証するものではなく、資料作成時点における当社の見解や予想であり、将来の経済・市場環境、政治情勢等の変化により予告なく変更することがあります。当資料に記載したデータは資料作成時点のものであり将来の傾向、数値等を示唆するものではありません。購入のお申込みを行う場合には、販売会社から投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず商品内容、リスク等の詳細をご確認の上、ご自身のご判断でお申込みください。

《投資信託ご購入時の注意点》

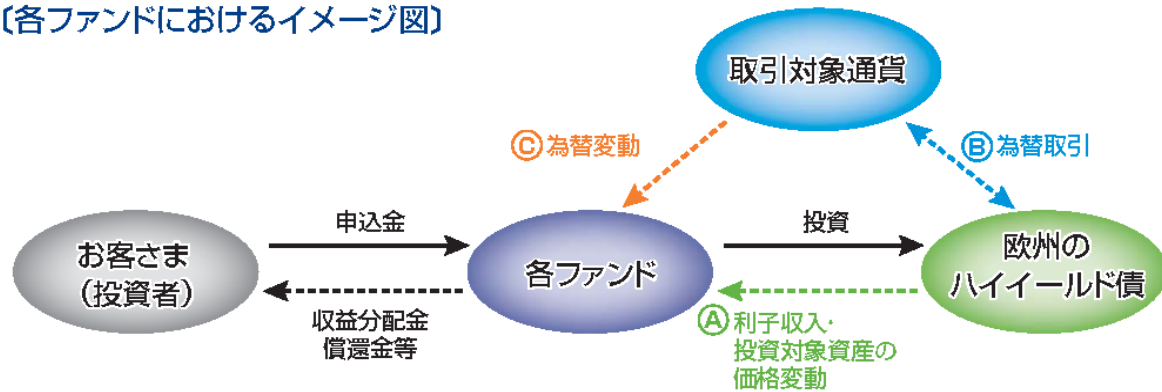
投資信託は、その商品の性格から次の特徴をご理解のうえご購入くださいますようお願い申し上げます。

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象とはなりません。
- 投資信託は保険契約ではなく、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。
- 銀行を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 投資信託の設定・運用は委託会社が行います(銀行、証券会社は販売の窓口となります)。
- 投資信託は値動きのある証券(外貨建資産には為替変動リスクがあります)に投資するため、運用実績は市場環境等によって変動します。したがって、投資元本および分配金が保証された商品ではありません。
- 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 投資信託のお申込みに関しては、クーリングオフの適用はありません。

〔通貨選択型投資信託の収益のイメージ〕

- 通貨選択型の投資信託は、株式や債券などの投資対象資産への投資に加えて、為替取引の対象通貨を選択できるように設計された投資信託です。なお、各ファンドの実質的な投資対象資産は欧州のハイイールド債です。

〔各ファンドにおけるイメージ図〕



* 取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

* 各ファンドは、実際の運用においてはファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

* ユーロコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行いません。円コースでは、対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。

- 各ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。



収益を得られるケース	<ul style="list-style-type: none"> 金利の低下 発行体の信用状況の改善 <p>債券価格の上昇</p>	<ul style="list-style-type: none"> 取引対象通貨の短期金利 > ユーロの短期金利 <p>プレミアム(金利差相当分の収益)の発生</p>	<ul style="list-style-type: none"> 円に対して取引対象通貨高 円に対してユーロ高(ユーロコースの場合) <p>為替差益の発生</p>
損失やコストが発生するケース	<ul style="list-style-type: none"> 金利の上昇 発行体の信用状況の悪化 <p>債券価格の下落</p>	<ul style="list-style-type: none"> 取引対象通貨の短期金利 < ユーロの短期金利 <p>コスト(金利差相当分の費用)の発生</p>	<ul style="list-style-type: none"> 円に対して取引対象通貨安 円に対してユーロ安(ユーロコースの場合) <p>為替差損の発生</p>

※1 ユーロコースでは、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

※2 円コースでは、原則として対円での為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、主に円に対するユーロの為替変動の影響を受ける可能性があります。

* 一部の取引対象通貨については、NDF取引を用いて為替取引を行います。NDF取引による価格は需給や当該通貨に対する期待等により、金利差から想定される為替取引の価格と大きく乖離し、当該金利差から想定される期待収益性と運用成果が大きく異なる場合があります。

* 市況動向等によっては、上記の通りにならない場合があります。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社においてお支払いします。
購入・換金申込受付不可日	ユーロネクストの休業日、フランスの祝休日、ルクセンブルクの銀行休業日のいずれかに該当する場合、または12月24日である場合には、受付けません。
申込締切時間	詳しくは販売会社にお問合せください。
換金制限	委託会社の判断により、一定の金額を超える換金申込には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金の申込受付を取消すことができます。
信託期間	2016年1月14日（設定日）から2026年4月8日までとします。
決算日	年2回決算、原則毎年4月および10月の各8日です。休業日の場合は翌営業日とします。
収益分配	原則として毎決算時に収益分配方針に基づいて分配を行います。 販売会社によっては分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除および益金不算入制度は適用されません。
スイッチング	販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行う場合があります。スイッチングの際には、購入時および換金時と同様に、費用・税金がかかる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に、販売会社が独自に定める料率を乗じて得た金額とします。有価証券届出書作成日現在の料率上限は 3.3% (税抜3.0%) です。詳しくは販売会社にお問合せください。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.1% を乗じて得た金額とします。

投資者が投資信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	実質的な負担の上限：純資産総額に対して 年率1.781% (税込) * ※各ファンドの信託報酬年率1.111% (税込) に投資対象とする投資信託証券のうち信託報酬が最大のもの (年率0.67%) を加算しております。各ファンドの実際の投資信託証券の組入状況等によっては、実質的な信託報酬率は変動します。 ◆上記の運用管理費用 (信託報酬) は有価証券届出書作成日現在のものです。
その他の費用・手数料	その他の費用・手数料として下記の費用等が投資者の負担となり、ファンドから支払われます。 ・有価証券売買時の売買委託手数料および組入資産の保管費用などの諸費用 ・信託事務の処理等に要する諸費用 (監査費用、目論見書・運用報告書等の印刷費用、有価証券届出書関連費用等を含みます。) ・投資信託財産に関する租税 等 ※その他、組入投資信託証券においては、ルクセンブルクの年次税 (年率0.01%) などの諸費用がかかります。 ※その他の費用・手数料の合計額は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

◆各ファンドの費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

委託会社、その他の関係法人の概要

委託会社	アムンディ・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第350号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
受託会社	株式会社 りそな銀行
販売会社	販売会社については巻末をご参照ください。
ファンドに関する照会先	委託会社の名称：アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン：0120-202-900 (フリーダイヤル) 受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで ホームページアドレス：https://www.amundi.co.jp/

販売会社一覧 (業態別・五十音順)

金融商品取引業者等		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○			○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○		○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○				